

一般社団法人 奈良県臨床検査技師会 平成 28 年度定時総会議事録

開催日時：平成 28 年 5 月 22 日（日）15:30～16:30

開催場所：奈良県立医科大学 大講堂

会員数：587 名（5 月 22 日現在）

出席者：374 名（当日出席者 119 名、委任状による出席者 255 名）

欠席者：213 名

I 仮議長挨拶

岡山事務局長から議長が選出されるまで仮議長を担当する旨、挨拶があった。

II 開会の辞

吉村副会長が、平成 28 年度一般社団法人奈良県臨床検査技師会定時総会を開催する旨、宣告した。

III 会長挨拶

今田会長から学会に引き続き総会出席に対するお礼があった。総会では、事業・会計報告や事業計画などの議案があり、疑問に思う点についてはどんどん質問して頂き、十分な審議を願う挨拶があった。

IV 来賓の紹介

岡山事務局長から本総会に出席頂いた山崎 正晴顧問、山中 亨、山名 正夫 名誉会員の紹介と出席のお礼が述べられた。

V 来賓挨拶

来賓を代表して山崎 正晴顧問より、ご挨拶を頂いた。

VI 議長選出

仮議長から議長候補について出席者に自薦、他薦を求めるもなく、仮議長が永井直治（天理よろづ相談所病院）、脇田 翼（市立奈良病院）の二氏を提案し、拍手多数にて承認され、議長就任の挨拶の後、議事に入った。

VII 議事

1. 総会役員を選出

永井議長から総会役員候補について出席者に自薦、他薦を求めるもなく、事務局から下記の提案があり、過半数を超える拍手多数をもって承認された。

〔議事運営委員（兼資格審査委員）〕

中森 隆志（田北病院）議事運営委員長、兼資格審査委員長

梶田 二愛（天理よろづ相談所病院）
西川 武（奈良県立医科大学附属病院）
川邊 晴樹（天理よろづ相談所病院）

〔書記〕

岡谷 萌（天理よろづ相談所病院）
長谷川 真弓（奈良県立医科大学附属病院）

2. 総会成立の宣言

中森資格審査委員長から、本日の出席者数 374 名（出席者 119 名、委任状出席者 255 名）で正会員数（587 名）の過半数を超えているため総会が成立するとの宣言があった。

3. 議案審議

1) 第 1 号議案：平成 27 年度事業経過報告について

永井議長から、平成 27 年度事業経過報告について、一括報告後に承認を求めるとの説明後、下記の担当理事から議案書に基づき説明があった。

(1) 総括：今田会長

最初に「まほろば」発行に関して校正が行き届かず会員にご迷惑をお掛けしたことをお詫び申し上げた。

本年度は前年度に引き続き事業を行うために委員会を強化し、学術活動では各分野の分野員を増員して研修会活動の充実を図り事業を展開してきた。主な活動は、前年同様、会員の皆様に向けた学術活動、県民を対象とした講演会などの事業、検査の質を担保するための精度管理事業、そして奈良県臨床検査協議会を通じて検査の標準化に関する事業を行った。加えて平成 26 年度に引き続き日臨技の要請に応じてチーム医療への参画のため「検査説明・相談のできる臨床検査技師育成講習会」を行った。また、日臨技宮島会長の参議院選挙への立候補表明があり、日臨技連盟奈良支部を組織し、ことあるたびに会長の立候補の周知を図った。

(2) 事務局 総務部：岡山事務局長

定款に基づき、定時総会を 1 回と通常理事会を計 11 回開催した。庶務部会では奈臨技ニュース、会誌等の会員への配布物を事務局から一括して業者便とメール便を用いての配付した。奈臨技ホームページではコンテンツの拡充に心掛け、毎日のアクセスが平均 122 人と多くの訪問者があったことや関連団体に理事や会員を派遣した事など報告があった。

(3) 事務局 経理部：上杉経理部長

財政の適正化について要旨が説明された。また、一般社団法人として、顧問税理士の協力を得ながら各種財務諸表作成等の決算処理及び日常の経理処理業務や公益目的事業費率の適正維持等の基盤確立を行った旨、説明があっ

た。

(4) 組織法規部：中田組織法規部長

会員加入促進、施設代表者会議の開催、新入・一般会員研修会の開催を実施した旨、説明があった。

(5) 学術部関係：藪内検査研究部門担当部長 河野精度管理担当部長

第 32 回奈臨技学会は一般演題 13 題、シンポジウム 3 題、特別講演、ランチョンセミナーを行い盛大に開催した。また、検査研究部門活動は、計 86 回の研修会を開催しのべ 1391 名の参加があった。精度管理調査は、59 施設の参加があり日臨技システムの利用して実施した。生涯教育事業では、統計学の研修会と検査説明・相談ができる臨床検査技師育成講習会を開催した。平成 27 年度現在、日臨技精度保証施設認証施設は 10 施設となったことが報告された。

(6) 渉外部：高木渉外部長

公開講演会のテーマは「うつ病-こころもからだも健康に-」を取り上げ、県民 145 名の参加者を得て、終了できたことの報告があった。

(7) 地域保健事業部：横山地域保健事業部長

「奈良イベント」、「橿原市ふれあい・いきいき祭」、「なら糖尿病デー2015」等、県民への生活習慣病の予防や健康への啓発を目的とした県内の地方公共団体及び医療関係協会と連携した活動を実施し、約 100～250 名の参加があったことが報告された。

(8) 地域保健事業部 公衆衛生部門：堀川公衆衛生担当部長

がん撲滅のための検査展、日臨技事業「全国検査と健康展」を開催し、何れも 350～400 名と多数の参加者あった旨、報告された。

(9) 福利厚生部：工藤福利厚生部長

技師会活動の傷害及び損害賠償保険の加入、会員の親睦を深めるため、同好会助成内規に基づきアウトドア同好会とボウリング同好会を開催し、30 名前後の参加があった旨、報告された。

(10) 広報部：岸森広報部長

会誌まほろばを 1 回、奈臨技ニュースを毎月の発行について説明があった。

(11) 地区担当部：中森地区担当

事務局と連携をとり、会員の異動、奈臨技事業の実務委員推薦、施設代表者・連絡責任者会議を開催した。

以上、各部局の事業経過について説明を受けたのち、永井議長から第 1 号議案について質問、意見を求めたが質疑なく、議長は拍手による承認を求め、過半数を超える拍手多数を持って承認された旨、宣告した。

2) 第 2 号議案：平成 27 年度決算報告について

永井議長は、平成 27 年度決算について、上杉経理部長に説明を求めた。

平成 27 年度決算：上杉経理部長

議案書に基づき要旨が説明された。賃借対照表、正味財産増減計画書、財務諸表に対する注記、財産目録について説明があった。また、公益目的支出計画実施報告書についても詳しく説明された。

平成 27 年度決算について説明を受けたのち、永井議長から第 2 号議案について質問、意見を求めたが、質疑なく、議長は拍手による承認を求め、過半数を超える拍手多数を持って承認された旨、宣告した。

3) 第 3 号議案：平成 27 年度監査報告について

永井議長は、山口監事に平成 26 年度監査報告を求めた。

平成 27 年度監査報告：山口監事

最初に議案書 P 30 の平成 27 年度事業・会計監査の本文の平成 26 年度を平成 27 年度に訂正をお願いした。

平成 28 年 4 月 19 日に平成 27 年度事業・会計監査および公益目的実施報告書の監査を実施し、事業計画等を円滑に遂行され、会計収支に不正がないことを認める説明があった。

以上、永井議長から第 3 号議案について質問、意見を求めたが、質疑なく、議長は拍手による承認を求め、過半数を超える拍手多数を持って承認された旨、宣告した。

4) 第 4 号議案：平成 28 年度事業計画について

脇田議長から、平成 28 年度事業計画について、一括した説明後に承認を求めるとし、下記の担当理事から議案書に基づき、説明があった。

(1) 総括：今田会長

本年度も例年に沿った内容で事業を企画する事になるものと思いますが、「検査説明・相談のできる臨床検査技師育成講習会」は今年が 3 年計画の最後の年になります。まだ 1 名も受講されていない施設は是非受講していただくようお願いした。

公開講演会については今年、奈臨技が担当する日臨技全国「検査と健康展」中央会場の行事として奈臨技公開講演会を拡大して 11 月に実施する予定で企画しています。

また、平成 30 年度には日臨技近畿支部学会を奈臨技が担当する事になっており、今年度後半には準備委員会を立ち上げ準備に取りかかる必要があります。

昨年 4 月から認められた臨床検査技師による検体採取のための講習会も 2

年目を向かえますが概ね 4 年で全会員が受講出来るよう企画、実施されており臨床検査技師のライセンス追加の位置づけであり全会員が受講するようお願いした。

昨年度より奈臨技の人材育成として事業を行うための委員会を強化し、学術活動では各分野の分野員を増員して研修会活動の充実を図り、より多くの会員の企画側へのご参加をお願い致しましたが、本年も事業を展開するための委員会委員、学術分野員の一部交代することで多くの会員に末端の実務を担う形での技師会活動へのご協力をお願いしたい。

最後に平成 28 年度事業について計画して頂いた各部局担当理事、検査研究部門の部門長、分野長の方々にお礼申し上げ、今後も技師会活動への積極的なご参加、ご協力をお願いした。

(2) 事務局 総務部：岡山事務局長

今年度は、理事の半数以上が入替わり、各部局とも不慣れなことが多いと思いますが、例年通り定款に基づき総会は年 1 回の定時総会、各種委員会の開催、日臨技への協力する説明があった。

(3) 事務局 経理部：上杉経理部長

議案書に基づき財政の適正化と一般社団法人としての会計基準の維持について要旨が説明された。支出報告書処理など会計業務が複雑化、高度化しているため、継続している税理士によるコンサルテーションをお願いする説明があった。

(4) 組織法規部：中田組織法規部長

会員加入促進、施設代表者会議の開催、新入・一般会員研修会を企画する旨、説明があった。

(5) 学術部関係：藪内検査研究部門担当部長

検査研究部門運営、精度管理推進事業、生涯教育研修事業に大別し、委員会を設置し運営する。

「臨床検査技師-未来への期待」をテーマに第 33 回奈臨技学会を開催する。精度管理調査、生涯教育研修事業、データ標準化事業についても昨年度同様に実施する。

(6) 渉外部：高木渉外部長

今年度の公開講演は、日臨技の 11 月の全国「検査と健康展」の中央会場として奈良県が担当することになり、それと同時開催するように計画を進めている。テーマは「ダイエット」を取り上げ、県民に情報を提供していきたい旨、説明があった。

(7) 地域保健事業部：横山地域保健事業部長

県民対象の医療や公衆衛生の啓蒙活動として、地方公共団体及び医療関係協会と連携した活動に協力すると共に、県民への臨床検査啓発活動を推進する説明があった。

(8) 地域保健事業部 公衆衛生部門：堀川公衆衛生担当部長

日臨技の公益事業としてがん撲滅のための検診受診の啓蒙、STI 予防そして臨床検査の PR 活動をとおして、国民の健康づくりに貢献するためや臨床検査技師を認知してもらう検査展を開催する。また、今年度は、日臨技の 11 月の全国「検査と健康展」の中央会場となるため渉外部と協力して実施する説明があった。

(9) 福利厚生部：工藤福利厚生部長

技師会活動の傷害及び損害賠償保険の加入、同好会活動の助成を行っていく。

(10) 広報部：岸森広報部長

会誌まほろばと毎月の奈臨技ニュースの発行を理事会の承認を経て実施する。

(11) 地区担当部：中森地区担当

執行部と会員および会員施設との連絡調整を行う。

以上、各部局の事業計画について説明を受けたのち、脇田議長から第 1 号議案について質問、意見を求めた。

安達会員より、奈良県民のがん検診受診率が全国平均より低いので、奈臨技および他団体と協力して受診率の向上することを行ってほしいとの意見があった。それに対して、今田会長は、他団体だけでなく、行政を巻き込んで、前向きに考える必要があると回答された。

その他に質疑なく、議長は拍手による承認を求め、過半数を超える拍手多数を持って承認された旨、宣告した。

5) 第 5 号議案：平成 28 年度予算案について

脇田議長は、平成 28 年度予算案について、上杉経理部長に説明を求めた。

平成 28 年度予算案：上杉経理部長

議案書に基づき、予算の説明があり、日臨技からの助成金・雑収入は前年度よりやや多くしたことを報告された。

平成 28 年度予算案について説明を受けたのち、脇田議長から第 5 号議案について質問、意見を求めたが、質疑なく、議長は拍手による承認を求め、過半数を超える拍手多数を持って承認された旨、宣告した。

6) 第 6 号議案：平成 28・29 年度役員について

脇田議長は、平成 28・29 年度役員について、森分選挙管理委員長に説明を求めた。

平成 28・29 年度役員：森分選挙管理委員長

奈臨技定款 23 条および役員選任規程による任期満了に伴い、役員の変更を行った結果、下記の理事 20 名、監事 2 名を報告した。

	役職	氏名	会員番号	施設	地区
1	理事	小谷 敦志	274200	近畿大学医学部奈良病院	北
2	会長	吉村 豊	290367	奈良県総合医療センター	北
3	理事	中田 恵美子	290016	奈良県総合医療センター	北
4	理事	高木 豊雅	294406	奈良県総合医療センター	北
5	理事	山川 恵梨	707767	奈良市総合医療検査センター	北
6	理事	栗岡 利里子	277720	奈良県西和医療センター	北
7	理事	東谷 あかり	701571	高井病院	中
8	理事	嶋田 昌司	294067	天理よろづ相談所病院	中
9	理事	小林 昌弘	294218	天理よろづ相談所病院	中
10	理事	猪田 猛久	290077	天理よろづ相談所病院	中
11	理事	岸森 千幸	290354	天理よろづ相談所病院	中
12	理事	中森 隆志	294285	田北病院	中
13	理事	京坂 渉平	713167	大和郡山病院	中
14	理事	宇山 二美	290380	宇陀市立病院	南
15	副会長	勝山 政彦	290343	大和高田市立病院	南
16	理事	上杉 一義	290364	町立大淀病院	南
17	副会長	藪内 博史	290323	奈良県立医科大学附属病院	南
18	理事	高田 穂波	290312	奈良県立医科大学附属病院	南
19	理事	片岡 美香	290365	奈良県立医科大学附属病院	南
20	理事	倉田 主税	294050	奈良県立医科大学附属病院	南
21	監事	吉岡 明治	294422	天理よろづ相談所病院	中
22	監事	長谷川 章	294239	高の原中央病院	北

役員改選について説明を受けたのち、脇田議長から第6号議案について質問、意見を求めたが、質疑なく、議長は拍手による承認を求め、過半数を超える拍手多数を持って承認された旨、宣告した。

その後、森分選挙管理委員長より、新理事を代表して吉村 豊氏に当選証書が手渡された。

7) 第7号議案：一般提出議題について

脇田議長は、事務局に一般提出議題の提案を求めた。

岡山事務局長から、総会7日前、5月15日までに事務局に届いた一般提出議題はないと、報告があった。

脇田議長より、会場の出席者に緊急動議の有無を確認するもなく、執行部の追加動議の有無を確認するもなく一般提出議題はなしと宣告した。

その他、質問等なく、脇田議長からこれを以って本日の審議事項はすべて終了したことを宣告した。

VIII 総会役員及び書記の解任

脇田議長から総会役員及び書記を解任する旨の通告と、協力への謝辞が述べられた。

IX 議長挨拶

脇田議長から議事進行の協力に対して謝意が述べられた後、自らを解任する旨、宣告した。

X 閉会の辞

梅木副会長から一般社団法人 奈良県臨床検査技師会 平成 28 年度定時総会の閉会宣告が行われた。

以上、式次第はすべて終了し完了した。

平成 28 年 5 月 22 日
一般社団法人 奈良県臨床検査技師会

会 長 今田 周二

監 事 山口 正悟

監 事 道本 実保